

ハニトニ - No. 53

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合 番号	か
----------	---

年月日	2018 年 9 月 13 日 (木)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公 式 記 録 用 紙

A 茨城県										B 広島県									
都道府県 福井県					市町村 福井市					会場 福井県営体育館					回戦 1回戦				
前半		A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mTC	A	B				
7mT得点/総数		A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7mT得点/総数							
		0/0		1	2	後	3	1	2	3	1/3								
				2320		1100													

No.	茨城県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	広島県	G	W	2'	2"	D	DR
1	森脇 龍							1	志水 孝行						
2	瀧川 潤							2	助安 功成						
3	松岡 寛尚	5						3	庄子 直志	4					
4	入谷 泰成	1						4	福田 将太	2					
5	康本 侃司							5	成田 幸平	7					
6	河原 脩斗	3						6	松本 崇聖	1					
7	染谷 雄輝		1					7	東江 太輝	4					
8	松信 亮平	1						8	小賀野 龍也	5	1				
9	千葉 顕人							9	野村 浩輝	1					
10	森永 浩壽	5						10	佐藤 智仁	4					
11	鈴木 幸弥	4						11	仁平 昌利	4					
12	中村 光							12	伊藤 浩太郎						
役員A	会田 亮祐							役員A	杉山 裕一						
役員B	猪妻 正活							役員B	山中 基						
役員C	滝川 一徳							役員C	亀島 将士						
役員D	貝塚 雅人							役員D							

A	チーム役員A署名	B
---	----------	---

特記事項

レフェリー	小田 健介	鈴木 孝明		
T D	半田 有完	立山 泰伸		
J H A オフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール No. 54

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9 / (13日)木・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)		試合番号	か
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年・少年
	B	福井市体育館	性別	男子・女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦・二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝・準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦・決勝
Aチーム名		Bチーム名		
茨城		広島		
得点合計	小計		小計	得点合計
19	9	前半	12	32
	10	後半	20	
		第1延長前半		
		第1延長後半		
		第2延長前半		
		第2延長後半		
		7mTC		

### 戦評

JHL加盟の湧永製薬からなる広島県と、大学生を主体とする選抜チームで構成された茨城県の対戦。高い壁の一線DFを敷く広島県に対し、③松岡のステップシュートなどで先制した茨城県は、⑩GK中村の攻守からの速攻なども絡め、10分過ぎには6-3とリードしてゲームを進める。対する広島県は長身エース⑤成田のミドル、③庄子のカットインなどで徐々に追い上げ、前半20分には8-8の同点とした。ブラインド気味に決まっていた茨城県のミドルシュートが、DFの高い枝にかかりはじめると、流れは徐々に広島県に傾き、23分に10-8とリードされた所で、たまたま茨城県がチームタイムアウトを請求。攻撃の立て直しを図るが、セットオフenseが機能しないため攻めあぐねる時間が長くなる。④入谷のミドルで1点を返すものの連続得点とはならず、高さに勝る広島県が徐々に力の差を見せつけ、前半を12-9とリードして折り返した。

巻き返したい茨城県であったが、体格的圧力に後退を余儀なくされ失点を重ねる。後半立ち上がり5分で6点差とされ、⑩森永⑪鈴木のサイドシュートなどで対抗するものの、流れを変えるまでには至らない。対して広島県は長身サウスポー⑧小賀野や⑩佐藤が躍動。⑫GK伊藤のファインセーブもあって、完全にゲームを掌握。15分過ぎには25-14と大量リードを得る。エース⑤成田をベンチに下げた後も余裕のゲーム運びを見せ、主導権を茨城県に与えることなくタイムアップ。最終スコア32-19で広島県が快勝し二回戦に駒を進めた。

記載者氏名

岩元 成憲

送信日時

月 日 ( ) :

送信者署名